【FdData 中間期末 : 中学歴史江戸時代】
[化政文化]

◆パソコン・タブレット版へ移動

[化政文化の特徴]
[問題](2 学期期末)
　19 世紀はじめの文化・文政年間には,文化の中心が上方から江戸に移った。この時代の江戸の庶民をにない手とする文化を何というか。

[解答]化政文化
※出題頻度 :「化政文化◎」「江戸の庶民が中心〇」

[問題](後期中間)

次の各問いに答えよ。

(1) 19 世紀はじめごろの文化を何というか。

(2) (1)の文化の中心となった都市はどこか。

[解答](1) 化政文化　(2) 江戸

[問題](2 学期中間)

　化政文化の特徴として正しいものを次のア～エから 1 つ選び，そのかな符号を書け。

ア　上方を中心に，経済力をつけた町人がにない手となった新しい文化。

イ　江戸の庶民がにない手となった新しい文化。

ウ　台頭してきた武士やたくましい民衆の力を反映した文化。

エ　下剋上で成り上がった大名や大商人の気風を反映した文化。

[解答]イ

[問題](1 学期期末)

　元禄文化と化政文化の特徴について，それぞれ「どこ」の「どのような」人々が中心の文化だったかについて，それぞれ書け。

[解答]元禄文化：上方の経済力をつけた町人　化政文化：江戸の庶民

[絵画]

[問題](要点把握)

次の下線部A〜Hで誤っているものを2つ選び，正しい語句に直せ。

化政文化のころ，A浮世絵の技術も進み，B錦絵という多色刷りの美しい版画が作られるようになった。下のアはC歌川広重のD「富嶽三十六景」の1つである。イはE葛飾北斎のF「東海道五十三次」の一部である。ウはG喜多川歌麿の美人画である。エはH東洲斎写楽のえがいた歌舞伎役者である。

ア

イ

ウ

エ

[解答]C 葛飾北斎，E 歌川広重

※出題頻度：「浮世絵(錦絵)△」「葛飾北斎◎：富嶽三十六景△」「歌川広重◎：東海道五十三次△」「喜多川歌麿○」「東洲斎写楽○」

[問題](前期期末)

　次の文章中の①～④に適語を入れよ。

　江戸時代後半，浮世絵の技術が進み，鈴木春信が錦絵と呼ばれる多色刷りの美しい版画を始めた。(　①　)は人気の歌舞伎役者の絵をえがき，(　②　)は美人画，「富嶽三十六景」などで知られる(　③　)や「東海道五十三次」などで知られる(　④　)は風景画に優れた作品を残した。これらの作品はヨーロッパの絵画にも大きな影響をあたえた。

[解答]① 東洲斎写楽　② 喜多川歌麿　③ 葛飾北斎　④ 歌川広重

[問題](1 学期中間)

次の各問いに答えよ。

(1) 化政文化のころ，浮世絵の技術も進み，多色刷りの美しい版画が作られるようになった。このような浮世絵を特に何というか。

(2) 次の A～D の浮世絵の作者を答えよ。

(3) (2)の A，B の作品名を次の[　　]からそれぞれ選べ。

[東海道五十三次　高名三美人
富嶽三十六景　東海道中膝栗毛]

[解答](1) 錦絵　(2)A 葛飾北斎　B 歌川広重　C 喜多川歌麿　D 東洲斎写楽

(3)A 富嶽三十六景　B 東海道五十三次

[文学]

[問題](要点把握)

次の下線部 A〜F で誤っているものを 2 つ選び，正しい語句に直せ。

俳諧(俳句)では，A 与謝蕪村が「菜の花や月は東に日は西に」など，絵のような美しさを表現し，B 松尾芭蕉は「雀の子そこのけそこのけお馬が通る」など素朴な感情をよんだ。

また，短歌や俳句の形式を借りて，世相を皮肉った C 狂歌(五七五七七の短歌形式)や D 川柳(五七五形式の俳句形式)が流行した。小説では，E 十返一九の「東海道中膝栗毛」のようなこっけいな作品が人気を集める一方で，F 曲亭(滝沢)馬琴の「南総里見八犬伝」等の長編小説も多くの人に読まれた。

[解答]B 小林一茶，E 十返舎一九

※出題頻度：「小林一茶(「雀の子〜」)○」，「与謝蕪村(「菜の花や〜」)△」「狂歌△」「川柳△」「十返舎一九○(東海道中膝栗毛△)」「曲亭(滝沢)馬琴○(南総里見八犬伝△)」

[問題](後期中間)

次の①～④の作者の名前を答えよ。

①「東海道中膝栗毛」というこっけいなベストセラーを書いた。

②「南総里見八犬伝」などの長編小説を書いた。

③「雀の子そこのけそこのけお馬が通る」など素朴な俳句をよんだ。

④「菜の花や月は東に日は西に」など，絵のような美しさを表現した俳句をよんだ。

[解答]① 十返舎一九　② 曲亭(滝沢)馬琴　③ 小林一茶　④ 与謝蕪村

[問題](前期中間)

　次の①，②のような世相を皮肉った短詩を何というか。

①「白河の清きに魚のすみかねてもとの濁りの田沼恋しき」(五七五七七形式)

②「役人の子はにぎにぎをよくおぼえ」(五七五形式)

[解答]① 狂歌　② 川柳

[元禄文化と化政文化]

[問題](3 学期)

　次の A～M の人物を，元禄文化と化政文化のどちらの時期に活躍したかに分けて，解答欄に記号で書け。

A 葛飾北斎　B 井原西鶴　C 尾形光琳

D 十返舎一九　E 歌川広重

F 菱川師宣　G 滝沢馬琴　H 俵屋宗達

I 松尾芭蕉　J 喜多川歌麿

K 小林一茶　L 近松門左衛門

M 東洲斎写楽

[解答]元禄文化 : B，C，F，H，I，L

化政文化 : A，D，E，G，J，K，M

【各ファイルへのリンク】

社会地理

[世界 1]　[世界 2]　[日本 1]　[日本 2]

社会歴史

[古代]　[中世]　[近世]　[近代]　[現代]

社会公民

[現代社会]　[人権]　[三権]　[経済]

理科 1 年

[光音力]　[化学]　[植物]　[地学]

理科 2 年

[電気]　[化学]　[動物]　[天気]

理科 3 年

[運動]　[化学]　[生殖]　[天体]　[環境]

【FdData 中間期末製品版のご案内】
このPDFファイルは,FdData 中間期末を PDF 形式(スマホ用)に変換したサンプルです。製品版の FdData 中間期末は Windows パソコン用のマイクロソフト Word(Office)の文書ファイル(A4 版)で,印刷・編集を自由に行うことができます。
◆FdData 中間期末の特徴
中間期末試験で成績を上げる秘訣は過去問を数多く解くことです。FdData 中間期末は,実際に全国の中学校で出題された試験問題をワープロデータ(Word 文書)にした過去問集です。各教科(社会・理科・数学)約 1800～2100 ページと豊富な問題を収録しているため,出題傾向の90%以上を網羅しております。
FdData 中間期末を購入いただいたお客様からは,「市販の問題集とは比べものにならない質の高さですね。子どもが受け

た今回の期末試験では，ほとんど同じような問題が出て今までにないような成績をとることができました。」,「製品の質の高さと豊富な問題量に感謝します。試験対策として，塾の生徒に FdData の膨大な問題を解かせたところ，成績が大幅に伸び過去最高の得点を取れました。」などの感想をいただいております。

◆サンプル版と製品版の違い

ホームページ上に掲載しておりますサンプルは，製品の全内容を掲載しており，どなたでも自由に閲覧できます。問題を「目で解く」だけでもある程度の効果をあげることができます。しかし，FdData 中間期末がその本来の力を発揮するのは印刷ができる製品版においてです。印刷した問題を，鉛筆を使って一問一問解き進むことで，大きな学習効果を得ることができます。さらに，製品版は，すぐ印

刷して使える「問題解答分離形式」，編集に適した「問題解答一体形式」，暗記分野で効果を発揮する「一問一答形式」(理科と社会)の 3 形式を含んでいますので，目的に応じて活用することができます。

FdData 中間期末の特徴(QandA 方式)

◆FdData 中間期末製品版の価格

社会地理，歴史，公民：各 7,800 円

理科 1 年，2 年，3 年：各 7,800 円

数学 1 年，2 年，3 年：各 7,800 円

ご注文は電話，メールで承っております。

FdData 中間期末(製品版)の注文方法

※パソコン版ホームページは，Google などで「fddata」で検索できます。

※Amazon でも販売しております。
（「amazon　fddata」で検索）

【Fd 教材開発】電話：092-811-0960
メール： info2@fdtext.com